内外タイムス
THE NAIGAI TIMES
5月7日 土曜日 6日発行
昭和30年西暦1955年
発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話（代表）京橋（56）8646
（直通）販売（〃）0437 広告（〃）3995
編集局 港区芝田村町5の6
電話代表芝（43）1163番
東京 振替貯金口座 170071番
第3088號

天気予報
今晩 南東の風晴時々曇
明日 北東の風曇時々晴、晩一時雨
【全国概況】オホーツク海の高気圧が三陸方面をおおっており、日本海には低気圧が東に進んでいる

あすの暦 5月7日・土
旧 閏3月16日
月齢 14.6
日出 前 4.44
日入 後 6.32
月出 後 7.02
月入 前 4.28
満潮 前 4.40 後 6.00
干潮 前 11.30 後 11.35
（大潮）

総括質問の火蓋切る

衆院予算委員会は六日から本格審議に入り、同時に外務、運輸、社会、逓信などの各委員会も一斉にすべり出し、国会は委員会中心の攻防に焦点を移した、一方舞台裏の各党間の駆引きも国会審議の本格化につれ激しくなり、会期終了の六月末にかけて政界は波乱ふくみに推移しそうな形勢である

衆院予算委総括質問第一陣の六日はまず第一陣として自由党の橋本竜伍氏が政府追及に立ち、午後からは左社の赤松勇、右社の今澄勇両氏が立つ、橋本氏の質問は政局安定の方途、日米防衛折衝の経過と日ソ国交調整問題を中心とする外交方針、防衛および予算案の内容などを鋭く衝き、鳩山首相、重光外相、一万田蔵相らに食い下がった、赤松氏もまた外交・内政両面にわたって政府の施政を追及し、とくに防衛費の内政圧迫と公約問題を強く衝く意向のようである

"平和外交"を追及
橋本氏（自由） 首相・外相に食下る

【衆院予算委員会】六日の衆院予算委員会は午前十一時開会、まず小坂善太郎（自由）今澄勇（右社）両氏から❶航空訓練五ヵ年計画❷防衛六ヵ年計画❸防衛分担金交渉覚書❹ジェット機滑走路建設計画等の資料提出を要求、ついで橋本竜伍氏（自由）が質問の第一陣にたった

橋本氏 鳩山内閣の平和外交とはどんな意味か、平和外交とはソ連中共との国交回復を意味するのか

鳩山首相 平和外交は要するに平和外交で、第三次世界大戦のないようにするのが目的であり、その意味で中ソとも国交を回復したい

橋本氏 平和と安全を保持するには二つの道がある、一つは自由主義国家群と提携することであり、一つは自由、共産両国家群の間を泳いでゆく行き方、すなわちネールの中立主義だが、首相はいずれの道を選ぶのか

首相 両方相まって行きたい、どちらを重んずるかをいう必要はないと思う

橋本氏 私は共産主義国とつき合うのはいいか悪いかを聞いているのではない、首相は先日共産主義国とつき合わないという態度は戦争を誘発するといったが、どういう根拠にもとづくのか

首相 そう思うからそういったのだ、共産主義国を仲間はずれにするような態度はよくない

橋本氏 それでは共産国とつき合えば戦争にならないのか

首相 つき合ってゆく方が平和外交になると思う、少くとも戦争の危険はうすらぐだろう

橋本氏 ソ連はかつて日ソ友好条約を破ったではないか、また米英仏はソ連と正常な国交関係にあるが、激しい対立を示し、しばしば戦争の危険を生じているではないか

首相 私はとにかくソ連との国交を回復して戦争状態をなくするのが必要だと思う

橋本氏 それは共産党を頂点とする左翼の主張と同じだ

首相 私はソ連と国交を回復すれば戦争を回避する要因になると思[illegible]の国交回復だけで平和が確立すると断ずることはできぬ

橋本氏 力による平和と平和外交とにはどういう関係があるか

首相 今日の世界では力による平和がある程度必要である、もしアメリカに力がなかったら世界は乱れるであろう、しかし力による平和は決して永遠的なものではない、やはり心の底から仲よくなることが必要でそれが平和外交だ

橋本氏 鳩山内閣の平和外交によって国内では共産主義勢力が著るしく伸張したがどう思うか

首相 私の主張によって共産党が勢力を増したとは考えていない

防衛計画の国会答弁を検討
けさの閣議

衆院予算委員会は六日から本格的な質問戦に入ったが、政府は野党側が防衛問題に集中するものと予想、このため同日の閣議で杉原防衛庁長官と高碕経審長官の間で経済六ヵ年計画と防衛六ヵ年計画との関連ならびに防衛計画の明示を予算委員会にのぞむ方針に決めた

その結果、防衛長期計画と経済六ヵ年計画の樹立は首相の施政方針にも明示してあり、防衛力漸増についても大体の目安がついているので、長期計画の方向とか構想については一応明らかにするが、数字など加えた具体的な防衛計画はまだ事務当局案がまとまっていないので発表する段階にないとして[illegible]

成否は綱領調整に
両社統一・交渉委を再開

左右両派社会党は六日午後一時から院内で統一交渉委員会を開き、地方選挙で中断されていた両社統一交渉を再開する

両社会党はこの交渉再開に備えて四日それぞれ統一準備委員会を開いて対策を協議したが、左社は（1）統一大会を特別国会の直後に挙行する（2）組織運営にかんしては五月中に成案を得る（3）綱領、基本政策の問題点の骨子の協定目安を五月いっぱいにおくとの方針をきめ、六月末までには統一問題にかんする交渉を完了するとの積極的意欲を示している、これに対し右社は地方選挙前に左社に提示した「綱領にかんする基本構想」にもとづいて政調会が作成した綱領試案を検討し七日の中執委で統一社会党の綱領試案ともいうべきものを決定する予定である

両社統一に関する諸問題のうち組織運営についてはすでに両派の間で大体意見がまとまっており、こんどの問題点として残されているものは綱領と基本政策であるが、綱領論議がこれからの交渉に最も大きな比重を占めることが予想される、しかし左派社会党は右社の「綱領にかんする基本構想」は分裂前の統一社会党当時よりさらに後退したもので、検討の余地がないとしているのにたいし、右社はこの「基本構想」の線を直ちにくずして妥協する考えがないため、こんごの折衝でこの食い違いをどのように調整するかに統一の成否がかけられているわけである

しかし左社としては現行綱領をそのまま右社に押しつけるようなことは考えておらず、右社と十分話合いがつけば新綱領の作成にも異存がないとの立場をとり、こんごは連日のように交渉委を開いて問題点の調整に努力する方針で臨んでいる

五日正午パリ協定発効による晴れの独立を祝って国旗（黒・赤・金の三色旗）を掲揚する西独国民（UP＝サン＝共同電送）

自由を東独にも
ア西独首相、呼びかく

【ベルリン五日発ロイター＝共同】西独のアデナウアー首相は五日、ベルリンおよび東独に向けた放送の中で「西独政府は主権回復後も全ドイツの自由獲得のため努力を続ける」と言明、さらにつぎのように述べた

西独憲法は祖国統一のため努力することを全ドイツ国民の義務として規定している、国家の主権はわれわれにとって大きな価値あるものだが、われわれはそれを欧州諸国民によるより高度の共同体のためにささげる用意がある

西ベルリン管理法規を緩和
西欧占領軍当局発表

【ベルリン五日発UP＝共同】ベルリン駐在の西欧占領軍当局は五日、西独主権回復にともないつぎのように発表した

一、米、英、仏三国は西独主権回復にともない現存する多くの西ベルリン管理法規を緩和する

一、西ベルリンの特殊事情にかなう範囲でできるだけ大幅な自治権を付与する意向である

英議会、きょう解散

【ロンドン五日発ロイター＝共同】エリザベス英女王は六日、英議会を解散し総選挙を五月廿六日に行うことを布告するが、これによりいよいよ英選挙戦は正式に火ぶたを切るわけである、この日女王は二回にわたり枢密院会議を招集し、最初の会議で議会閉会を承認する指令に署名、次で二回目の会議で議会解散の指令に署名する

"松本全権"を発令

政府は六日、去る四日の閣議で決めた日ソ交渉全権委員松本俊一氏の任命を正式に発令した

各界まっぴらゴメン
藝能界の巻（7）
五十鈴、七人目の男
算盤も一流の星野所長

ハッキリしている嵯峨三智子

E 話は変るがトニー・谷は評判が悪いね

A 有楽町の靴磨きのあんちゃんなんかいっぺんトニーを叩きのめすっていっている

D あの男の悪いクセは仲間の悪口を平気でいい歩くことだ

A 悪癖はまだある、トニーはカメラ狂で、疲れて寝てる女をパチリと写して、アルバムに貼っているそうだ

B 歴戦の記念品というわけだな

だがよくもてるね

A 三枚目は気がおけないから案外もてるんだ

…離婚挨拶状…

E さっきスキャンダルも堂々とやれという話が出たが―

A そんなこといわないよ（笑）

E あ、そうか（笑）、それでだね、嵯峨三智子が友田と別れてあいさつ状をよこしたが「今後一切関係なく云々」とハッキリしている、さすがベルさん（山田五十鈴）の娘だね

C ベルといえば、ベルの七人目の男は加藤嘉だという話を聞いた

D 加藤は六人目だよ

C それが七人目もそうだというんだ（笑）加藤に聞いたら苦笑していたよ

B 山本富士子と菅原謙二は噂があるぜ

C 菅原は若尾文子といい仲だったんじゃないの

A 君は愛情がいつまでも変らぬもんだと思うかね（笑）

C 日高澄子と山田典吾

A 吉村公三郎じゃないのか

B ほんとのこ とはわ からんよ（笑）

E ときに今井正は再婚したね

C 前の女房の子供が五人、こんどの細君の連れ子が二人

A 一ダースには間がある（笑）

C その上新婚旅行が信州のなんとかいう子宝温泉（笑）

…情でしばる…

A 有名なプロデューサーの話だがね、俳優ブローカーといった方がいいかな、その男のいうのには手持ちの女優を離さずにおくためには特別な関係をつけてしまうことだそうだ

B そうかね、驚いたね

A うん、金で縛った俳優は金でとられるからね、情で縛れば―

C お互い人の子だからな（笑）

…空フィルムで…

A 俳優ブローカーといえば新東宝の撮影所長に納まった星野和平は怪物だね

E これは強引だが親切だ、ピンハネもしないし俳優の面倒をみるから大スターがついてゆく

D それで結局ソロバンに合う

C ソロバンといえば彼は凄い犬をもっているが、この犬のカケ質が五万円だそうだ（笑）質屋もやっている

A ハッタリも一流だ、熱海なんかに行く時バッグに札束をぎっしり持ってゆく、それで女中に「オイキミ煙草を一つ」てんで鞄をあける、女中が驚くという寸法だ

D その続きがある、可愛い娘がいると"君はスターになれる"てんでその娘の目の前で撮影所に電話をかけて"大至急カメラを持ってきて呉れ"という、カメラマンが来るとね"フィルムはいいんだ、ただ回して呉れるだけだ"と耳打ちしてテストのまねをする

A 大抵の娘はボーとなるね

C その後は?

D それはわからん（笑）（この項終り）

星野所長　山本富士子　菅原謙二

粋人酔事
童話の妙味

「桃太郎」は童話の中の傑作というが、本当にそうだと思う。子供が聞いても面白いし、大人が聞いても面白い。それでいて年配にならないと本当の妙味が判らない位だから、意味は深い。

桃太郎がもしも水蜜や蜜柑から生れたとしたら余韻も何も残らないが、桃から生れるところに自然の神秘が含まれているし、両親に対する養育の貴さも、山と川で教え、智仁勇の表現には、最も子供に親しまれる犬や猿や雉を家来にして扱ってある。今更そんな解説の要はないが「桃太郎」が傑作といわれるのは表面に現われていることより、内に隠れている意味にあるので、それで子供には子供だけの納得がゆくし、大人には大人だけの納得が行く。こんな話はそうザラに出来るものではない。

「桃太郎」とは別の意味を持つ落し噺だが子供の頃聞いたのにこんなのがあった。

昔――或る大名が江戸へお詰めになったので、お国元では家来ばかりでお留守居をしていた。その年は何十年振りという暑さに見舞われたので、さすがに家来達も閉口したが、涼しい筈の国元でさえこの暑さだから、江戸においでの殿様はどんなに御苦労なすっていられることかと、忠義な家来達は殿の御身が安じられてならなかった。それで一日この問題に就いて協議を重ねた結果、国元の涼しい風をお届けして、殿様をお慰め申上げよう…と一決した。

早速幾棹かの長持が山深く運ばれ、新鮮な深山の涼風が、封印かたく長持に詰め込まれると、江戸の邸へ送り出された。警護の役人に付添われた涼風詰の長持は、人足共の掛声も勇ましく、日一日と江戸を指して運ばれて行く。

ところが段々江戸近くなるにつれて、酷暑はますます烈しくなって、人足共に倒れる者が続出した。しかし何としても江戸邸へ届けるまではと、酒よ金となだめすかし、鞭打っても暑気当りの人足には効目は無い。途方にくれた役人達は相談の上、涼しい思いをさせれば人足共の元気も取戻せようと、条件のよい林を選んで人足共を休息させ、上役が禁を犯して、ついに一棹の長持の封を切って蓋を開いた。

涼風たちまち四囲に溢れて、人足ばかりか萎れきった樹々の枝葉も一時に蘇生の息吹きに揺れたのだった。

元気回復、サァ急げ…と再び道ははかどったが、一度覚えた味は忘られず、役人共も役目の表を忘れて、倒れるごとに蓋を開け、幾棹とあった長持の涼風は空になってしまったのだ。さすがに本心に立返った役人共、この上は切腹して申訳と覚悟したが、待て〳〵死は安く、生は難しと知恵をしぼった挙句に思いついたのは、再び長持に風を詰めることだった。しかし元より国元の山中などと違って涼風のありようはずがない。そこで人工涼風だった。役人初め人足共はすぐさま牛蒡、甘藷を腹一杯詰めこんでの人工瓦斯。そして何食わぬ顔をして江戸邸へ到着した。

委細言上に及ぶと、殿様は殊のほかのご満悦で、忠義の家来達が心を込めた贈り物。いざ涼風に浴さんと庭園に長持を運ばせ、家中一同を集めて自らは縁の褥にお着座あり、良き家臣を持ったる仕合わせ、我に越す者あらんや…と仰せあって、長持の蓋を開かせれば、立ちのぼる一陣の涼風は…案に相違の瓦斯の臭い。さすがに殿も顔をしかめられたが、「さてもさてもこの温気では風も腐るであろう…」と仰せられた。

この話は誠に善良な殿様の性格に、家来達も忠義者揃い、人工瓦斯の愛嬌など子供ならずとも笑えるが、隠されてるものは複雑なピリリと辛いものがあるのが、面白いのではないだろうか。

中村芝鶴

東京株式仲値
□新株落△配当落（6日前場終値）

特定銘柄							
東海上	289	昭電工	74	旭化成	308	カボン	50
郵船	57	日本曹	70	山陽パ	99	三井物	139
新三菱	87	旭電化	75	日本パ	90	第一物	94
日清紡	276	三菱造	70	国策パ	96	白木屋	249
味の素	293	三井造	102	東北パ	113	高島屋	79
三越	276	三菱重	59	大東紡	92	日活	81
平和不	199	石川重	90	商船	52	松竹	205
三井金	106	[illegible]工	137	三井船	47	東宝	―
三菱鉱	86	東洋ベ	115	飯野海	41	大映	175
日鉱	77	日立造	43	西武	352	日本粉	120
住友金	94	浦賀	45	藤田興	228	日清粉	147
三菱鉱	40	日平	25	東京ガ	64	日本ビ	151
古河鉱	67	古河電	67	東電	426	朝日ビ	174
同和鉱	107	日立製	68	日銀	1800	キリン	198
住友炭	61	東芝	65	東銀	79	宝酒造	77
三井山	58	三菱電	87	三井銀	―	台糖	218
北海炭	52	小松	62	富士銀	86	明糖	106
東邦亜	60	日本光	139	日証金	90	甜菜糖	109
帝石	65	キヤノ	140	安田火	112	野田醤	190
日石	91	東京光	38	大正海	88	森永	269
昭和石	91	東洋紡	134	住友海	78	昭菓	158
東燃	109	鐘紡	121	千代田	72	日水産	74
三菱石	99	富士紡	107	鋼管	65	昭和産	90
大協石	113	大日紡	80	日製鋼	70	東洋醸	69
日東化	70	日東紡	60	八幡鉄	51	合同酒	100
日産化	73	片倉	35	富士鉄	49	三楽	80
三菱化	95	呉羽紡	79	神戸鋼	57	大阪糖	151
三井化	102	東邦レ	104	日特鋼	127	王子紙	194
協和醗	105	帝麻	65	日軽金	171	十条紙	207
東合成	102	中織	54	日金工	56	本州紙	86
信越化	81	帝人	117	日セメ	122	三菱紙	90
東高圧	110	東洋レ	158	磐城セ	233	北越紙	46
		三菱レ	120	小野田	77	三井不	792
		倉レ	73	横浜ゴ	201	三菱倉	506
				旭硝子	140	三井倉	80
				富士写	116	渋沢倉	93
				小西六	106	東洋埠	186

市況 閑散ながら堅調

連休明けはあいかわらず手掛難で全般は活気に乏しいが引続き売物薄の折から大証券の味付買が続いているので市況は閑散のうちにも概して堅調、特定株は商内低調ながらマバラの買物が続いて軒並一、二円方騰り、雑株も自動車株が大証券中心の押目買に軒並引締ったのをはじめ殆ど全般に小口の買物が見られて三円内外小高いものが多い

予算公聴会の日取り決らず

衆院予算委は六日午前十時廿五分から理事会を開き、公聴会の開催日取りを協議した、政府側は公聴会を廿日以前に開くことを主張したのに対し、野党側は廿日以後を主張してゆずらずもの別れとなった

ネリ比島賠償代表今夕入京

外務省は六日フィリピン政府賠償交渉団主席ネリ大使が同日午後五時羽田着のN・W・A機で来日すると発表した

内外抄

◇長いイバラの道を踏み越えて西独ついに独立にたどりつく。だが東独と別ではやはり半独立。

◇小選挙区制にするかしないか、調査会委員たちがまず自分の選挙区の都合を調査する。

◇賃上げを要求する全鉱連がついにストに突入して熔鉱炉の火まで落す。ほどほどにするんだよ。

◇バオダイ主席ついに廃位ときまって名実とも王国がまた一つ消える。淋しくもある。

◇府中の「くらやみ祭」での傷害や暴行沙汰が多数明るみに出て、この名物祭の今後に暗い影。

ないがい川柳
吉田井司選

団体のビニール雨に濡れてゆき　港　三上とんぼ
交番は閑で野犬に馴れる　港　瀬谷　蕎笑
伝説へガイドの襟にある訛り　市川　川崎火呂志
行楽の雨が恨めし玉子売　神奈川　北村やなぎ
家伝薬児の小遣を稼ぐ店　杉並　吉岡　善雄
ハイヒールとりつきそうのない女　練馬　西山　玖子
【賞】花の山下戸は間抜けのようにいる　荒川　柴　雲亭

浅草の虫（160）
浜本浩　栗林正幸画

マンボ・マンボ（二）

その午後、梧郎は裏町の飴屋を訪ねて行った。

線香の煙が、ほのぼのと立ち昇る仏壇には、涙も新らしい貫一の位牌が祀ってあった。

梧郎の焼香が終るのを待って、かみさんが云った。

「楽屋暮しも呑気だろうが、よかったら、うちへ来なさいよ。私も寂しいから」

「然し……」

「いいじゃないか、あの子の代りに来て貰うんだから、飯代をくれとは云いませんよ」

かみさんは、機嫌よく笑った。

その夜から、梧郎は飴屋に下宿することになった。

翌朝、浅草署の安斎部長が焼香に来て、

「羅生のやつ、とうとう泥を吐きよったよ。何しろ男爵という立派な目撃者が居るうえに、冬木君の証言が、極め手になってね――」

正当防衛でなく、射殺したことを認めたのだと云う。

「これで、仏も浮びますよ」

おかみは、涙を流して喜んだ。

「ところが――」

安斎部長は、むずかしい顔をした。

羅生の自白で、事件が一段落すると、書類も身柄も、検察庁へ送らねばならぬ。羅生の送検前に、河野氏関係の傷害事件と新田関係の殺人予備罪を究明しなければ、絶対に捜査が困難になり、黒島社長の容疑が濃くなる一方だ。

「原田さえ見つかれば、簡単に解決できるんだがなァ」と、安斎は嘆いた。

「羅生の送検を、二、三日のばすわけには、いきませんか?」

梧郎が、そう口を出した。

「あてがあればね。いずれにしても、わしの自由にはならんよ。それとも、何か情報がはいったかね?」

梧郎は答えなかった。が、安斎部長はどう取ったのか、

「二、三日? そうさ――」

首を振り振り出て行った。

その夕方。河野氏を迎えに行った夏川と梅子から、寺島の劇場気付で、梧郎に宛てた速達郵便が届いた。

河野氏に面会したこと。河野氏に勧められて、伊東温泉の「なだ長」という旅館で休養していることなど、こまごまと書いてあった。

そして、問題の黒眼鏡が現われ次第、河野氏と三人で上京することになっているから、旅館宛に電報なり電話なり下さいと、結んであった。

その翌晩は雨。

菊三郎と不二子の合同一座が、大衆劇場で旗をあげてから、はや十幾日か経っていた。それでも国定忠次の赤城山は、手を変え品を変え、いまだに続々と続いている。

その夜も、板割の浅太郎に扮した梧郎が、ジュラルミンのだんびらを振り回し、大暴れに暴れて、楽屋へ引き揚げて来ると、待っていた座長の細君が、

「旗野さん、お客さんよ」と、物々しい顔をした。

――新子だ。新子が来たのだ――

梧郎は胸をときめかした。

「何処にいますか?」

「裏の空地よ。でも、要心なさいよ。たかりかも知れないから」

「だいじょうぶですよ」

梧郎は笑いながら出て行った。

すると闇の中から、耳に覚えのない濁み声が呼びかけた。

「旗野さんかね?」

近寄って来たのは、黒眼鏡の原田であった。

ジグザグコース
遺家族厚生年金

[illegible]など鳩山内閣の公約は数多いが、その中の一つに遺家族厚生年金の増額がある。卅年度予算では昨年度より廿七億五千万円の待遇改善が計上されている。ところが元参謀辻政信代議士（民主党）の説明によると当初六十八億円を見積り、一人平均年額五千円程度の増額を要求していたのがいつの間にか廿七億五千万円に削られ、しかもその中の廿一億円は恩給もれの自然増なので実質はわずか六億五千万円の改善にしかならない。これでは兵隊の場合一人平均年額千五百円にしかならず、日割りにすればタッタの四円、これで戦争未亡人が救えるかというわけで、辻氏は会う人ごとにウップ[illegible]

「陸上自衛隊二万名の増員を一万名に削れば約五十億円がうくからこれを遺家族援護費に回すべきだ、遺家族が困っているのに愛国心のないデクの棒の兵隊ばかり増やしたって何もならない」とモッパラ杉原長官に食ってかかっている。

杉原長官もこれには弱り「アメリカの手前今更これを変えるわけにはゆかない君がそんな無理をいうなら私も重大決意[illegible]

辻氏は鳩山首相初め党三役に脱党も辞せずとおどかしたが効果はなかったので同氏が所属している内閣委員会でこの問題が審議されたら野党と共に反対に回ると意気当るべからざるものがある。

この"辻理論"に同調しているのがなんと元海軍中将の保科善四郎代議士、議員会館の部屋も隣同士なので軍国時代の陸海の対立はどこ吹く風、元軍人は仲よく共同戦線をはっている。文民対元軍人のこの勝負果していずれに軍配があがるかみものである。それにしても野村元大将が"文民"でないばかりに防衛庁長官のイスを棒にふったり、国防会議の構成が論議されようとするときだけにこれら元軍人の動きは極めて注目される。（邦）

【写真は辻正信氏】

事実か？ 指先から糸が出る 妄想か？

専門家＝頭から否定　長田氏＝実体を捉う

持越された前世紀の謎

「指先から糸が出る」などといえば「そんな馬鹿な」と頭から否定するかも知れないが、論より証拠、啄木の歌ではないが、じっと手をみてごらんなさい、指先からあるいは手のひらからニョロニョロと初毛の如き〝細いもの〟が伸びて出る、これについては「物質なり」との説もあり、集団暗示の一種で〝心霊現象〟と主張するもの、専門家の間でも意見はまちまち、指先に起るこの神秘は前世紀的謎を秘めたまゝ、いまだに結論をみない…という世にも不思議な物語りである

試みに手を洗って（洗わなくてもよいが）その手をジッとみつめていると約一分、指先やそのつけ根にゴミに似た白い点を見つけることができる、その白点を注意してなおよくみつめていると、五分も経てば三―五ミリぐらいに伸びてくることが判る、だがこの事実？

○印のところから糸状のものがで易いといわれる、上は顕微鏡に映し出された〝物質〟？

について慶大神経生理学の林髞氏は「学界でも研究されていない」と述べているのをはじめ「特種な心霊現象とみるべきで、精神医学の範囲では認め難い」（塩入氏）そして「丁度コックリさんのような集団暗示にすぎない」（加藤正明氏）と専門家たちはそれぞれ頭から否定しているようだ、つまり指から糸ようの〝もの〟が出るとはちと考えられないというわけ、とはいうものゝこの問題の端緒は古く一八八四年、ドイツで発行された「マテリアリゼーション・ペノメナール」という本に「細い繊維が親指の根元、各指のつけ根の間および特に人さし指と薬指に著しく伸出する」と出ているのに始まるが、本当に繊維が出るのか、霊的現象なのかそれが物であるのか、今日まで何も判っていないわが国では地方によって「カンの虫」と名づけ、幼児に多く出ることを認めている人もあり、仏教信者や坊さんの読経中にみられたり性的興奮を起した時に見た者も少くない、殊に若い女性に著しく出るところから婦人科の医者ですら最近では「月のものとの関係を証明する」云々との説が出るに至り、単なる集団的暗示とか心霊現象として片づけるわけにはいかなくなってきているようだ

〝物〟という説を裏づける理由として、卅五年もこの問題を研究している作家の長田幹彦氏は最近この現象を〝実体〟として捉えることに成功、分析の結果「普通の繊維は楕円形あるいは円形をなしているが、これは偏平で両端は黒く真中に線が入っているように透とおっており、ちょっとマカロニの感じ」だとの説を発表、その種類は真直ぐ出る線もあれば、ウズ巻形あるいは木の根形をしたもの、また年令、体質によって長さや太さも同一のものは見当らないとのことで、心霊説を完全にくつがえしている

しかし同氏の主張によると「霊むというアクションを行う時にのみ」出るという、つまりこの現象は霊に対する一つの暗示で涙や汗と違い精神活動の主体あるいは余剰としてのみ出るので…あって決して腹が減った時などにこの症状が起らぬところが面白いといっている

長田氏談　卅五年もこの問題に取組んでいるが、医学界の方でもところが子供や女の場合ではヘソの周囲や口の両端から出るのを見ている人もかなりあるので生理的な影響も多分に考えられ、従ってまだまだ研究の余地が多く残されているようである

青線今昔　その6　御旅

天保には私娼58人　戦災で容貌を一変

深川八幡の祭礼の時おみこしが一ツ目の橋に近い御船蔵前町の東まで来て休憩する、その所を八幡御旅所といった、略して御旅という、その入口の前付近にあった私娼窟を御旅所前と正しくは呼び、一般には略した御旅を名称にしていた

天保年代には和泉屋に十四人、三春屋に十二人、関本に七人、小玉屋に十四人、藤田屋に十一人いた、屋夜を二つに区切って、通しで遊ぶと一分二朱（六十二銭五厘）かかった、女芸者（羽織）を呼ぶと二朱かかる

現在のお旅の前の町は、どこにも青線区域のあった様な気振りは見られない もっとも戦災で一切あたらしくなってしまったから、求める方が無理なのである、普段用件がなくては足の向きそうもない土地であるので下町風であるが粋も洒落もはつらつさもない

角の家に穴箱がつんである、芸者を呼ぶことを箱を入れるというから、その縁故でこゝに箱屋があるのかとこじつけても見た、その二軒ほど先にワイセツ御注文に応じますの看板を出した家がある、さすが娼家のあとだけあるとそばへ寄って見るとワイシャツ御注文に応ずで、ワイセツではなかった、その手前の家は理髪屋だが休業しているはは ァかりこみに合ったな、と、どうもどれも連想が悪い（尾）

モダン歳々記　曾根崎心中

元禄十六年五月七日、大阪竹本座の操人形に近松門左衛門の「曽根崎心中」が上場された。これは天満屋おはつと平野屋徳兵衛の北の新地での情死事件をニュース的に扱ったもので三段物のこの浄瑠璃は近松世話物の第一作であり、これ以来特に心中物が流行するようになったといわれて心中物の代表作になっている。

元禄以後の心中の流行にはこの浄瑠璃での心中讃美が大きな役割をしたようだが、も一つは泰平な時代だけに遊廓が遊蕩の中心になり、これに仏教の無常感と儒学の道義感がおっかぶさって義理人情の制約を作り、お手軽に恋人達が手に手をとって死出の旅路や三途の川を渡るようなふうにさせたのだった。

町人の隆昌期だから直接の原因には経済問題が絡んで、大抵の心中が遊蕩費に窮したり、使い込みの挙句で「曽根崎心中」もその一例だ。「天の網島」「重井筒」「艶姿女舞衣」「冥土の飛脚」「近頃河原の達引」などいずれも金銭上の義理で心中するので、当今のアプレ精神からくらべると甚だ義理堅く、命をアッサリ投げだしている。この頃にはつまみ食いをして口を拭って知らぬ顔なんてのは、商家の番頭さんでもできないことだったのである。（鮭）

新人まんが

投稿歓迎　スミ書き 横描自由 なるべく時事を織り込んだもの「マンガ係」宛 裏面に住所氏名を明記のこと 採用の分に薄謝を差上げます

愛読者優待

浮世絵鑑賞と温泉入浴　箱根強羅へ日帰り行楽

☆東京駅から箱根強羅を往復観光バス使用、古美術鑑賞、温泉入浴等一切を含む（通行料参のこと）半額優待一名（通常料金五〇〇円）（小人）三三〇円

☆遊覧コース・東京駅―小田原―強羅常盤… 6月30日まで定期バス運行

後援 箱根登山鉄道・主催 内外タイムス社

世界奇譚（アメリカ）

ケンタッキーのある交差点で、男の子を自動車のトランクに押込めて走って行った……とばかり警官が追跡すること数分、名前はベネ・ゾット、年齢卅五、職業機械工、後部トランク（荷物など）を開けると、果して男の子が横になって……「どうしたのかね、これは」「ハハーン、それで追ってきたんですか、いや、これは僕の息子……

ラジオとテレビ　6日（金）

時	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷劇「曠無情」荒木道子ほか 25 物語「オテナの塔」	05 英語会話◇経済市況 30 質問に答えて 藤進 40 やさしい科学崎川範行	10 東西こぼれ話 小金治 15 スイート・コンサート 25 私が買いましよう	00 劇「少年宮本武蔵」 10 劇「すずらん太郎」 25 君を呼ぶタンゴ	00 劇「ポツポちやん」 20 劇「少年太閤記」 35 歌謡百貨店 芦野宏他
7	00 ニュース・天気予報 15 録音ニュース 30 歌の展覧会 宮城まり子 河野ヨシユキ	00 名曲鑑賞 舞踊組曲「赤いけし」グリエール作曲 30 歴史の窓から「ロシヤの歩み」黒田辰夫ほか	10 録音ニュース 20 唄ごよみ 市丸ほか 30 エンゼルタイム 司会有島一郎 灰田勝彦ほか	00 録音ニュース 10 歌の誘い 松島詩子他 30 歌合戦 司会・柳亭痴楽 坂西静夫 豊寿ほか	00 ラジオタ刊 20 花のステージ飯塚秀雄 30 家族ゲーム 千葉信夫 河井坊茶 司会・矢野アナ
8	00 落語「宿屋の仇討」桂三木助 40 日本の町 相馬市（福島県）地元連中	05 きようの国会から 20 鼎談「教育における児童観の変遷」石川謙 梅根悟 乾孝	00 オルケスタティピカ東京 歌・藤沢嵐子 30 歌のカーニバル 深緑夏代 高英男「枯葉」他	00 歌謡学校 デイツクミネ 藤村一平 緋桜陽子 30 のど自慢二つの歌 司会・阿里道子 三好一義	00 東西お笑い他流試合 右女助 森光子ほか 30 劇「江戸三国志」月丘千秋 徳大寺伸ほか
9	05 ニュース解説安斎義美 15 劇「明るい窓」名古屋章 加藤道子 笈川武夫 江藤勇ほか	00 二台のピアノの夕べ 永井進 松浦豊明❶奏鳴曲ニ長調モーツアルト作曲❷スカラムーシユほか	10 東京キユーバンボーイズ「ノクターン」ほか 30 トニー劇場「ホラ吹き二挺拳銃」小金治ほか	00 歌謡曲 真木不二夫 エト邦枝 六木実ほか 30 落語❶「妾の酒」米丸❷「老雅園」今輔	00 浪花節「千石・秋田の犬」美蓉軒麗花 30 十郎雁玉てんやわんや 老らくの恋 森光子ほか
10	15 おかめ八目 荒垣秀雄 臼井吉見 中屋健弌 40 欧米軽音楽特集	00 ❶初級国語 鳥山榛名❷上級解析 山崎三郎 45 気象通報	05 きようのニュースから 15 人物合せ鏡・渋沢敬三 30 ミユジツクアラベスク	00 大学受験春期基礎講座 和文英訳 JBハリス 30 解析（I）戸田清	00 劇「南無三宝」小沢栄他 35 商売繁昌 小椋正二他 50 競馬随想 中野実
11	10 世界をつなぐ 20 鏡獅子 内田亨・作	05 小児の健康について 栗山重信 高部益男	10 安楽椅子 千田是也 田中澄江 高島巌	10 斬捨て御免「子供を食う連中」入江徳郎ほか	10 細菌と闘う人々 40 九九九会久保田万太郎

テレビ　★NHKテレビ★ ◆6・00 バレエ 松山樹子バレエ団 ◆6・30 科学のアンテナ 表情からみた心のふしぎ 島崎敏樹◆7・10 映画「陽気な楽隊師」◆7・10 映画❶水と人間❷破戒◆9・15 ニユースの焦点　★日本テレビ★ ◆6・00 どんぐり日記 小鳩くるみほか◆6・15 写真講座◆6・35 キートンの迷探偵 益田キートンほか◆7・30 シルエツト・クイズ◆8・00 映画「真実一路」小杉勇ほか◆8・50 きようの出来ごと　★KRテレビ★ ◆6・00 短編映画◆7・00 童話「わが家の夢」外野村晋ほか◆7・30「パラダヴスマンボ」浜口庫之助ほか◆8・00 凸凹めがね◆8・30 ショウ「音楽おもちや箱」高木淑子ほか◆9・10「ボウリング」

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問秋山吉五郎 8・05 名演奏家の時間 8・30 思い出す話 久留島 9・51 蠅や蚊の駆除佐々学 10・05 けさの話題 三神茂 11・15 朗読「せみと蓮の花」	8・00 療養文芸佐藤佐太郎 8・30 大作曲家の時間 9・15 ラジオ国語音楽教室 10・30 音楽の旅 百瀬三郎 11・30 世界の動き吉田悟朗 12・30 ギターのささやき	8・20 ラジオ・スケツチ 9・45 赤いカーネシヨン 10・10 名作「良人の貞操」 11・35 音楽のスーツケース 12・15 漫談「美男美女」 12・30 原孝太郎と六重奏団	8・25 劇「青春のある所」 9・15 小説「誰に恋せん」 10・40 劇「君ひとすじに」 11・35 連続劇「東京の人」 12・00 お笑い処方せん 1・15 音楽の花束◇演芸欄	7・35 経団連総会風景 8・10 お早ようプーチヤン 9・00 劇「サザエさん」 10・15 小説の中の人生 11・00 連続劇「信子」 12・00 日本意外史「鉢の木」

あすの運勢　五月七日　高島易断

浪人街道（148）　木村荘十　野口昂明 画

春情（四）

サラリーマンの巣　キャバレー探訪記　神田「クラブ・フロリダ」

芸者不要の天国　新橋「竹葉」

〝とんかつ〟の旨さに三つの条件　上野「たいまる」

純日本調のお色気　新橋北口「暫」

文化人、芸能人の巣　浅草「アンジェラス」

銀座のピカ一　『銀座グリル』

前田千代子という娘さん
川崎の洋裁店員殺しを追う
親も聴いてびっくり 男性と派手な交際
痴情か 犯人に土地カン

人々が浮かれ楽しんだゴールデン・ウィークの真ン中の三日、憲法記念日の夜、川崎市柿生王禅寺町先の山中で汐干狩帰りの若い娘が何者かに暴行された上扼殺された、被害者は同町二六四木細工職前田新五郎さんの次女千代子さん(三)で、付近でも評判の美人洋裁師だった、現場は小田急線柿生駅から自宅までの県道脇約廿米崖下の草むら、小雨そぼふる中に口から血を出し、下半身をあらわにして死んでいたのだった、所轄高津署では神奈川県警察本部からの応援を得て犯人捜査に当っているが、聞込みを続けるに従って千代子さんの身辺に多数の男友だちが次々と浮び上り、その日常には親の知らない奔放な行動が明るみに出されている彼女はなぜ殺されたのだろうか? 千代子さんの家族や周囲の人々の話から事件の背景を探ってみた(H、K記者)

被害者の千代子さんは、昭和九年新五郎さん(六八)なかさん(五六)夫婦の間に次女として生れ(長女は昭和廿五年病死)墨田区厩橋三丁目に住んでいたが、廿年三月九日夜の戦災で焼け出され現住所に疎開新五郎さんのさゝやかな木細工業で弟の晴君(一七)とともに育てられた、その後川崎市立柿生中学校を卒業、和裁を習いながら約一年間家事の手伝をしていたが、廿六年四月から都下原町田の中川洋装店=経営者中川勇さん(三三)=に働くようになった、性質は非常に勝気だったが、数年前胸を病んでから無口になり日曜日でも自宅でミシンを踏むぐらい、めったに外出せず、このため家族も千代子さんに限って男関係などは…と信じきっていた

だが両親の眼の届かない通勤中の行動はだいぶ変っていたようだ、駅から自宅までの県道沿いに住む人達の話によると、男性との交際は派手だったようで、中学卒業後彼女の周囲には常に数人のボーイ・フレンドがあったという、彼女の二重人格というよりも、これは評別の美人だった千代子さんに近くの青年や不良が競っていい寄ったということかもしれない

昨秋ごろから同市早野町の大工(三五)と駅近くの商店数軒の店先を利用しては毎夜待合せていた事実もある、これは本年三月ごろ男に嫌気がさし喧嘩わかれしてしまったが、これと相前後して十数名の男関係がウワサにのぼっている、彼女は男友だちに"女王"のようにふるまい、待合せの商店で男に金を使わせていたという、最近川崎市内の某材木商の若旦那と結婚話があったが、両親は乗気でなくそのまゝになっていたが、この話に相当嫉妬していた者もあったといわれる

凶行の三日は祭日なので勤務先の主人中川さんや、同僚の女店員ら四人と金沢八景に汐干狩に行き、同夜はいつも帰宅する時間より約一時間半早い午後七時二分に柿生駅に下車、ショボショボ降る雨の中を傘もささず県道を歩き、凶行現場から約四百米手前の同市上麻生四七九菓子商長谷川商店に立寄り、店番をしていた知り合いの同店次女志村孝子さん(一五)に「君ちゃん(最近同店で待合せて一緒に帰っていた自宅近くの会社員原君子さん(三)のこと)はもう帰った?」とたずね、孝子さんが「帰ったんじゃないかしら」と答えると、疲れ切った足どりで雨の中を一人トボトボと帰っていった、これが千代子さんの最後の

目撃者である

その約三分後に孝子さんの兄文雄さん(三六)は、不良風の若い二人連れ(時々この道を通るので顔に見おぼえはある)が、一つ傘に入って同じ方向に歩いて行ったのを店先きから見ており、午後七時から八時という死亡推定時間などからみて捜査本部では現在この二人連れを重視しているようだ

凶行現場は県道真福寺トンネルを約廿米出て両側を小山に囲まれ、県道から廿米ぐらいの切り立った崖下で、付近には人家は一軒もない、同時刻ごろは卅分間おきの電車で下車し、王禅寺、早野、黒鐘の三部落へ帰る勤人が三々五々あるだけで、電車到着までの約卅分間は全くの無人、女の夜の一人歩きは危険だといわれていた場所だった

犯人はこの事情をよく知って、抵抗する千代子さんを崖下まで引きずりおろし暴行後扼殺、逃走したものらしい、死体の場所が県道からは見えず、四日は終日心配した家族、中川さんなどが数度も往復していながら発見できず、用便に降りて行った子供が見つけたようなわけで、凶行後廿時間もたって発見された点なども捜査の一つの障害になっている、現場に散乱した土産のアサリは何も語らないが現在のところ痴情関係の線が最も強く打ち出されている

◇両親の話　千代子のことをとやかくいう人もいるが、あの子に限って男関係などはないと信じている

◇勤め先の主人中川さんの話　汐干狩で楽しく遊んで帰って行ったのに殺されたなんて信じられないくらいだ

◇榎本高津署長の話　場所柄不良のいたずらとも考えられるが、田舎のことで中々届出がないので聞込みに重点をおいている

被害者の男関係も無視できない

殺された前田千代子さん

駅前 神田 NOチップ社交場 サロン松

短刀の賊と大立回り
夫婦で片割れ捕う
蒲田三人組 共犯二名も検挙

六日午前零時四十分ごろ大田区本蒲田一の三工員芳賀鶴吉さん(三〇)方裏口から若い三人連れの男が侵入、電気のヒューズを切って電灯を消し屋内を物色中、物音に驚いた鶴吉さんがロウソクをつけ隣室に入ったところ、賊の一人が短刀様のものを突きつけ「静かにしろ」と居直って脅したが、気丈な鶴吉さんはその賊の一人につかみかかり格闘となった、物音で起きてきた妻とし子さん(二六)が鶴吉さんに応援、賊は鶴吉さん夫婦に短刀で斬りつけ夫婦は血みどろになり賊の一人同区大森四丁目の工員F(一九)をつかまえ蒲田署へ突き出した

他の二人は鶴吉さん夫婦の気丈さに驚き一物も取らず逃走したが、Fの自供から同区大森五の四菓子屋井沢三雄(二)同区仲蒲田一丁目大工T(一九)の二名を検挙した

同人らは遊興費ほしさからといっている、なお鶴吉さんは全治二週間とし子さんは全治一ヵ月の重傷

三宮妃街頭募金に

秩父、高松、三笠三宮妃殿下が明七日朝十時から白い羽根の街頭募金にたたれる、これは女子学習院の同窓会からなる常盤会々員が明日午前十時から同十時半まで東京駅八重洲口の大丸デパート前に、同十時半から十一時まで銀座松屋まえで募金するのに参加されるもの

回数券を配る
選挙違反、文京区議挙る

大塚署では五日夜文京区大塚仲町四一文京区議野田竹治(六二)を公選法違反の疑いで逮捕した、調べによると野田は一月はじめごろから二月にかけて区内の数十名の有権者に都電の回数券(百円)を二三冊ずつ配り投票を依頼したもの

保護少女五名が脱走

【横浜発】六日午前四時半から八時ごろまでの間に横浜市保土ヶ谷区釜台町二二一四少女収容施設、横浜家庭学園=園長有馬彦氏(六四)、収容児百名=の収容児五名が集団脱走、同学園から保土ヶ谷署に捜索願いが出された

154

エムさん　石川進介

立夏

○…きょう六日は立夏、お天気相談所の話では、きょう、あすは晴れたり曇ったりのお天気だが、水銀柱は上る一方、きょうは廿四度前後と全く初夏の陽気で、これからは廿度を下ることはなく、大いに窓を開けて下さいとの御託宣

○…そこで、都内の小学校では六日各所で小運動会を開いて「白かて赤かて」に五月の陽光を楽しめば、一方ウチワ屋さんや扇風機屋さんは注文殺到を目前にひかえて、生産増強やら店先の陳列替えなど、夏への準備に大わらわ【写真は港区桜田小学校の運動会(下)と荒川付近のウチワ干し(上)】

トウキョウ 酒・肴・女 ETC…
③ えと文　池田寿夫
お勘定は引導
木魚で歌うお富さん

○…ポクポクポクポク、と余り木魚の叩き方がちょいとメートルがあがりすぎると思っていたら、木魚に合せて"へ死んだはずだよお富さん"と男女の混声まできこえてくるのだから……いよいよもって妙不思議——いまどき出たくないお化屋敷でもあるまいと、こと言問橋を渡って向島堤を五、六丁、青葉に囲まれた古色蒼然たる建物をのぞいてみたら、なんと"U"といって坊主が修業時代に名乗る名の料理屋だとはまったく「恐れ入谷の鬼子母神」だ

○…玄関には坊主のかむる、まんじゅう笠にドラと木魚が置いてあるだけで女中も誰もいない、客自身が、一人だったら、「ポク」と木魚を一つ叩き二人だったらポクポク、とやると中から「いらっしゃーい」と女中がはじめて現れる、その昔は小坊主が四人もいて女中の代りを勤めていたそうだ、出てくる料理は、西京おた福豆にみつ葉のおしたし、野菜の酢の物など七品こそあるが、精進料理、それでも殿若湯(酒)と御斎(オトキという)で飯のこと)で一人前三百円、いついっても四つの座敷は満員である、もっともその歴史六十年といい、今では二代目七十八歳の爺さんが指揮をとっている

○…さて「お会計を」となると、搭婆や位牌の図案のはいった手漉の和紙に「一金何百円也」と薄墨で書いた受取を持ってきて「はい、引導をお渡しします」とくるから、若いアベック連などは度胆を抜かす、そこへ行くと常連は「この間が最後かと思ったら、またくることができました」と、駄ジャレを飛ばすが、ともかく変った坊主式料理屋である【写真はその料理屋の入口に立つ婦人客】

IKEDA

迷路ガイド
解答　田中澄江
"再出発"は慎重に
素行の悪い夫と離婚したい

問 昨秋結婚した廿二歳の人妻です、夫は廿五歳で一年位前知人を通じて知りあい恋愛結婚しました、夫は某大学在学中からバンドマンをしており、いまも続けています、結婚前はとても親切で、バンドマン仲間でも"将来性ある男"として評判がよいときゝ、私の父母も「お前が立派な人と思うなら…」と賛成してくれました、ところが今年に入ってからはキャバレーの女の人との関係や、私と交際中にも数人のガールフレンドがいたことを耳にして驚き、また月に一週間ぐらい演奏旅行と称して帰宅しないこともあり、不審な点ばかりです、現在妊娠二ヵ月の私は、人工中絶して夫と別れようと思っていますが、どのような道を選ぶべきでしょうか(大森・M子)

答 ご相談を受けて驚いたことは、貴女が結婚というものをどのように解釈しているかお聞きしたいぐらいです、好いた好かれただけで同居することが結婚ではありません、勿論それも必要なことですが、結婚によって生ずる権利、義務をあなたは考えたことがありますか、戦後、特に若い人達の結婚をみていると、無軌道を通りこしてなんかおそろしいような感じを抱かせ、時には自殺行為としか思えないこともあります

お手紙には夫に対するあなたの気持、あなたに対する夫の気持がありませんか、バンドマンは職業柄女性関係の問題が起り易いときいてますから、夫に対して本当に愛情を持っていないならば、この結婚は失敗とあきらめて、子供は中絶しても、再出発することをすすめます、いまの状態を続けることは将来もっと大きい不幸を招くことを考えねばなりません、再出発に際しては慎重に今後の生活をすゝむべきことは論を待ちません(解答者は劇作家)

ご注意 もぐり清掃屋
強制消毒で法外な手数料

最近都の清掃従業員といつわり各家庭を訪問、承諾なしに便所の汲取り口その他を消毒し法外な料金を請求する悪質業者が横行しているので、警視庁防犯課では六日管内各署にこれら悪質もぐり消毒員を取締るよう指令した

都に登録している業者は現在百……されている

消毒は強制的なものでなくをうけて行うものなので不正消毒員に注意するよういる

奄美出身者が世話
脱走二少年に同情

昨報、奄美大島から集団……

浜村選手ら鳩山さん訪問

……本じゃ、アメリカに勝てるものはマラソンぐらいしかないからね」と大いに労をねぎらった

全日本柔道選手権・評
あと味悪い"判定"
あすへの楽しみ、若手の活躍

◇予想通り吉松、夏井の決戦になった、去年よりひとまわりスケールが大きくなった夏井は善戦して実力全く伯仲、互に得意の内股、大外の応酬を続けたがゴング直前に放った吉松の内股で判定が下った、夏井をコーナーに押して内股を狙った吉松の試合巧者はさすがだが、決勝戦の判定勝というのはどうか、実力は五分五分でむしろ吉松の方が疲れているようにみえたので、観客に納得しないものが残ったのではないか、決勝戦だけは延長戦を行うことを来年度は考えるべきだろう

◇記憶に残った試合を拾ってみると、一回戦ダークホース重松と伴庭の対戦、判定は一対一で主審が伴庭の勝利を宣したが重松に若干歩があったのではないか、夏井の判定敗と共に後味が悪い、これに反して二回戦吉松と朝飛の戦いは廿九貫の吉松に十貫も重量不足の朝飛が払腰に敗れたがその闘精神は満場の拍手を呼んだ、将来柔道にも重量制実施の必要を考えさせた一戦

◇朗大で先輩後輩の曽根、…の一戦は旺盛なファイトで互に…大外、内股をうちあいファンを…かせた、先輩の曽根の大外刈に…があり判定で勝ったが、若冠…歳の渡辺の内股の威力は来年が…しみである、勝った曽根の進撃…めざましく優勝候補の伊藤(…)を試合開始二分であっさり右…で破り、吉松に準決勝で敗れたの充実した試合をみせ、明日のホープへのし上った

◇このほか、夏井と橋元のは、双方とも自信に満ちた堂々たる態度で試合をすゝめベテランの貫録を示した、だが、この…で一番目立ったのは河野、池田、渡辺、曽根など若手の進出で、…気ある試合は殆んどこれら選手の活躍によるものといっても過言ではなく、来年はさらに興味深い…(寮長…)

【写真は吉松の内股ならず場外(右)吉松(左)夏井】

続 情炎の千代田城 (108)

岩崎栄
寺本忠雄 画

敵味方（二）

新井家の、町人が出入する小門から、ぬっと忍び出た半兵衛は、裾を捲って、毛脛をなま温い風に叩かせながら、夜遊び戻りの町人らしく、スタスタと軒下を犬のように急いで来た。

向かい側の門長屋の、天水桶であるらしい黒いかたまりの陰で、かすかに物の気はいを感じた。

風か、犬か——それとも！

全身を耳にし、神経にして通り過ぎた。後頭部を、背なかを、眼にしてうしろを警戒しながら、平気をよそって歩いた。

何のこともない。足音もついて来ず、空気も乱れない。疑心暗鬼 [illegible]

[illegible] うに断けた。闇にかくれて風を斬る早さだ。この半兵衛も忍術の極意に達している。鍛えに鍛え、練りに練った自信がある。

足どりをゆるめて、郷之助を思い、変心しかけているらしい。ことによったら斬らずばなるまい！。

「もし」

ギョッ！とした。若い女の声が、ピタリと左側に寄り添っている。同じ歩度で道連れのように歩きながら、

「中司郷之助様を、お見舞いでございましたかえ」

しまった！ 舌打ちする気持で しかし飽くまでもトボケたふうに

「姐さん、おめえ狐じゃァねえかね、神田川のカワウソか」

姉さまかむりが闇に白く、別嬪かおかめかわからぬ、小褄をからげて素足に草履らしい。

「ホヽヽ」

澄ンで、河鹿のように笑って、

「そこの河岸で、石垣の穴に住むカッパでござンす」

「カッパか。ふン、いまごろ人間に化けて、どこに行く」

「大川半兵衛という お武家さまが、新屋に化けておいでなさるから、同じ化けもの同士、ついこゝろやすく、新を貰いに……」

肝をえぐられたような 気がした。

「へえ、お武家が寄屋に？ それァまたどういう料簡だろうな」

「たぶん、新井白石さまとやらを隠密なさる 手だてで、ござんしょう」

冷水を浴びせられた思いだ。何もかも知っている。破滅だ！ とヤケクソな気分になったが、相手の正体がわからぬ。何者だろう。

どういう女なのか、こやつも忍びの名人らしい。どうせ八百定一味の——。

「おゝ！」

思わず声に出た。

「おわかりにござりましたか、ホヽヽ」

「なにがなにやら、とんとわからねえ」

「八百定のお静でござンす」

「八百定とは？ 知らねえね、やっぱり、カッパの親分かい」

ふざけながらに、斬ってしまおう！ と決心した。ふところに忍ばせた短刀に手をかけると、サッと体を開いて向き直る瞬間を、女は一間もうしろに跳ねて、[illegible]

[illegible] ふぜいの及ぶところではございますまい。でも、逃げることゝ、追いかけるわざでは——ホヽヽ」

「いかにもそのとおりだ。逃げるに及ばぬと、半兵衛もさすがに練達だ。投げ出したように、河岸っぷちの石に腰をおとして、来たらひと突きと気構えながら、煙草に燧（ひうち）を打って、

「勝手にしろ」

ところが、すでに女の影はそこいらに無かった。

日本人ブームのハワイ ナイト・クラブ

カナカ貴族の好意で近く勉強に渡米
幸運の踊り子万代恵利

土産ばなし

××××××××××

昨年七月渡布以来約九ヵ月、ハワイのクラブ・オアシスで歌い踊っていたジャズ・シンガーの小川洋子と吉本[illegible]出身の踊り子万代恵利は、去る廿六日プレジデント・ウィルソン号で帰国したが、近くニューヨークの著名な音楽学校ジュリアード・ミュージック・スクールに入学のため再び渡米することになり、いま喜びのうちにその準備に忙殺されている、以下は万代恵利に聞いた再渡米の経緯とハワイからの土産ばなし—

××××××××××

語る万代恵利

▽…オアシスに出演中に、私たちの歌や踊りを見た元カナカの貴族だった人が口を利いてくれて、ニューヨークのジュリアード・ミュージック・スクールに入学の手続きをしてくれたの、この人は何でもそういういろ〳〵な芸人を探しては学校に斡旋するのが仕事らしいのネ、その学校は個人の遺産で建てられたもので、各方面から推薦された人たちを厳重に審査して入れるんですって、勿論授業料なんかなしよ、推薦して下さったその人の親友で、国会議員のファーリントン女史にも会ったわ、その方のニューヨークの自宅に私たち二人下宿させていただくことまで決まってるの、入学許可もアメリカへの入国許可も下りてるから、あとは日本の外務省から旅券さえ下りればいゝわけ、大たい六月頃には行かれるんじゃないかしら、期間？ 一年間ですって、でも私は二年間は勉強したい、だから向うでナイト・クラブか何かで踊って働きながら勉強したいと思って、その許可もとらなきゃなんないでしょう、落着かなくて大変よ

▽…一緒に行った人たちのうちで衣笠悦子さんが病気になって途中で先きに帰っちゃっただけでみんな大元気、南真由美さんと水町かほるさんの二人は、やはりロスアンゼルス市で日本人の経営している唯一つのナイト・クラブ「クラブ銀座」から招かれて四月にアメリカへ行ったわ、夜踊りながら、昼は英語の学校へ通って勉強しているそうよ、八月頃には帰って来るでしょう、桜町かほる、前沢稲子さん達は後から来た谷内梨枝子さん、照千代さん、千種照美さん、美松パールズのチームたちと"オアシス"に残って踊ってるわ

▽…いまハワイのナイト・クラブはちょっとした日本人ブームね、クラブ銀座には伊川みどり、川島のり子、江藤かほるさん達に日舞ショウを入れて十人位、シーサイド・クラブには長原由美さん、花柳チーム、歌手などで六人、クラブ・ハバハバには江藤禎子さんたち七人、サウスシー・クラブには美山みち子さんとラヴリィ・フラワーズなどで賑かなこと、でもハワイのナイト・クラブのお客さんは、日本調のものに郷愁を感じるのかそういったものばかり求めるでしょう、だからどうやったらうけるか、効果が出るかといった感じはずい分勉強になったけど、技術的には進歩はなかったと思うわ

おしゃべり横丁
ゴールデン・ウィーク終る
私たちも連休がほしかったわ
—映画館の案内ガール

ハワイでナイト・クラブに長期出演
門田奈子ら七月渡布

漫画の春田美樹、ショウ・ダンサー門田奈子ほか歌手、日舞の踊り手など約十名は、このほどハワイオハイオ島マンゴー街のドッツィン・ナイト・クラブに六ヵ月間出演することが決定、七月はじめ渡布する、なお一行中春田美樹ら数名は近日中に先発する筈 【写真は門田奈子】

話し方教室　八日午後六時から滝野川区民館、田辺南鶴、田辺南游出演、入場無料

名選 都々逸　石井きんざ選

立った浮名にこうして一人 粋な年増の風呂上り　墨田・良坊
こんなに深くならない内に 切れりゃ泣かずに済むものを　市川・びんこう
お湯に入って一泊しよう とにかく熱海に来たついで　武蔵野・米島仕郎
梅幸のお富によく似た女が出来て 顔に傷までほしくなる　鎌倉・井口静波
思い出に残る小橋に芽をふく柳 月も今夜は同じもの　長岡・鈴木六司仙
◇
事が女の話になると 急に元気になる一座　選者

歌右衛門、勘三郎の東京宝塚出演本極り

東京宝塚劇場の七月興行は長谷川一夫、中村扇雀のほか吉右衛門一座の歌右衛門、勘三郎が特別参加で出演することになった、これは二日高橋松竹常務と長谷川東宝演劇部長によって決定をみたものである

日活「青空の仲間」映画化

日活では林房雄原作の「青空の仲間」をプロデューサー高木雅行、脚色品田雪一、監督堀池清で製作する

ヴィデオ・ジャズ 第十九演奏会

暫く鳴りをひそめていたヴィデオ・ジャズ・リサイタルが久しぶりに第十九回演奏会を七日昼夜二回開く、今回は特に「メイ・ウェスタン・カーニバル」と銘打ってチャック・ワゴン、ワゴン・マスター、グルー・レンジャーズ、東京ウェスタン、ウェスタン・キャラバン、ブーツ・ブウザース、ウェスタン・ランブラースに新結成のキャクタス・ワゴン・ボーイズなどの十楽団が競演、特別番組として全員四十人出演のカウボーイ大合奏で西部名曲を出す

米と西独の新星二人　いま華々しく映画祭のひらかれているカンヌの海岸で—米国から参加した新星ベッツィ・ブレーア嬢（右）と、同じく西独のカール・モーナー君が楽しそうに語り合っています、ベッツィの着たのは今回初参加の台湾国府代表から贈られたワンピースです【写真はキーストン特約】

その日その時 ⑤ 藤田進

たちまち本性暴露？
リューッとした美男スタイルも"壮行会"でビールをガブ飲み

とき　ゴールデン・ウィークのひとさわぎが終ると映画界はホッと一息いれる、といってすぐこの後にはお盆興行が控えているから、売れッ子のスターはノンビリと休むひまもない、ちょうどそんな晩春の一夜、彼、藤田進はブラジル・ロケーションの壮行会に出席していた、勿論彼は送られる立場であったし、周囲には業界の名士がキラボシの如く集っていた、もっとも女性の姿は一人も見えなかったが…

ところ　八重洲口は新東宝本社の隣りにあるKホテル二階ロビーの広間

だ　いたい藤田進という男はふだんからあまり美男子ではない、ところがきょうは違う、まるでハンサムな美丈夫スタイルなのである、ドスキンの背広もシックリ身についているし、無精髭もキレイにすってあるへこんなベッピンみたことない…てなものだ、なにしろドスキンとくればおしゃれでも最高の服地、だから一流の洋服屋だって裁断するのに紙型をとって慎重にやる代物だ、従ってこれを着こなせればA級ドレッサーということにもなる、つまりムクツケキおのこ藤田"三四郎"の本来の姿は非常にモダンボーイなんだということを再認識させられた次第である

ところが彼は「花の隣りに立っているなんて俺らしくないね、てれちゃうじゃないか」などとつぶやいてもみる、つまり彼自身も"野性の男"を自認しているらしい、だからこそその昔は酒を一升も二升も飲み"ベロトラ"になったあげく男性ヌード・ショウのタクマシキ筋肉を公開したりして、同席の女性たちを唖然たらしめたなどというお話も伝わっているのである「いやァ、最近は日本酒や洋酒は一切やっていませんよ、ビール専門なんでね、ブラジルへ行ってもあまり飲まないつもりなんです、やはり胃を悪くしてますから…特にあちらのウィスキーはうまいですからついやりすぎることもあるし、とにかくこんどはビールで済ませることにしてますよ」といって彼は飲み残しのビールをグーッと一息に飲んだ

い　や、それがまったく見事な飲みっぷりだ、早天に慈雨といったもので、スーッとノドに流れたビールはグビリともいわずに吸い込まれてしまったのである、もっとも彼にしてみればビールなどは清涼飲料水のオシメリみたいなものだから、ガブリ、スーッも無理のないところなのだろう、ところがそこで清涼飲料水のシズクがポトン、ポトリと彼のドスキンに落ちかゝった、彼はそいつを無造作に手でふいてゴシゴシとこすったものである、あゝ、これはベストドレッサーたるもののやることじゃない、つまり藤田進はやはりムクツケキ男だったのである

紅はと笛

▽…酔っぱらいの酔いっぷりにもいろいろあるが、日劇ミュージックホールの姐御ジプシー・ローズと桜洋子が酔っぱらうと必ずといっていいほどおッぱじめるクセは…

▽…まずジプシーは徐ろに金魚鉢の中から金魚を掴み出し、ビールのコップの中へ投げ込んで、面食った金魚が右往左往するのを眺めてニヤリ〳〵、一方桜の方は知らない家の玄関を一軒一軒開けては「コンバンワァー」中から人が出て来るとスタコラ逃げるというのだから、どっちにしても珍型中の珍といえそう

【写真はジプシー・ローズ】

店舗の健康診断
渋谷『日本室内装飾ＫＫ』

歩道を何の気なしに歩いているようでも、パッと人眼を惹く店の装飾窓には、きまって人だかりがしている。まして買いたいものがあって歩いているなら、入口から吸い込まれるような、客の心理を捉えた店が勝だ。ウインドを覗いているだけでも、中に入ってもっとよくみたい心を起させるには、それ相当の技術が必要、ダテやスイキョーで客はつかない。こうした研究を何十年と続けた、店構えや、装飾の専門家が「日本室内装飾KK」だ。渋谷エビス通り一ノ二にデンと構えて、店舗の医者として名を売っている。

立派な商品を沢山置いて、値段も勉強している筈なのに、どうしたわけか、客の入りが悪くなった、などという店は、さしずめマンネリズム病に思っているとみて間違いない。また客は立ち止まるのだが、小首をひねって行ってしまうのは狂騒病だ。普段健康だと思っている店でも、月に一度ぐらいはこの"店舗の医者"に健康診断して貰うといい。

カメラが貰える？
渋谷松竹裏「トリスバー」

この所カメラブームだ。猫もシャク子もカメラをぶら下げている「僕も欲しいナ」とつぶやいたら友人が言った。

「よしいいことを教えて上げよう渋谷松竹裏の「トリスバー」へ行き給え、二、三杯のべば、トリスの店売りについている抽選券をくれるんだ。うまく行けばニコン、間違ってアサヒレフ、或はヤシカレフ位貰えるかも知れないぜ」トリスを買ってきて家で飲むのと殆ど変らぬ値段で、バーの愉しみを味わい、しかも抽選券が貰えるとは豪勢な話だ。洋酒王国「寿屋」の直営店というから無理はない、トリス40円、ハイ50円ジンフィズ60円である。

中国料理の本当の味
新宿南口「石の家」

日本料理は色、フランス料理は匂い、中国料理は味で食わせるという。味で食う中国料理はまた全て栄養豊富で、夏ヤセの始まるこれからが本当の食べ時だ。新宿南口、新宿松竹横の「石の家」は中国の味をそのままの食通の店である。少し暑いが火鍋子（ホーコーツ）を食べれば、夏ヤセなど絶対起さないが、ここの自慢の肉マンギョーザでもよい。一度食べたら忘れられぬ味になること請合いだ。マダム以下のサービスが親切で心のこもったものだから、家族づれで一夕を楽しむ姿も多いが、新橋柳橋、果ては銀座、浅草の食通がわざわざ通って骨を惜しまぬ所をみると、この店の真価の程がうかがえよう。一階はカウンターだが二階はイキな小部屋と六広間に別けてあるというスイな計らいも気に入った。映画や御苑の帰りの二人づれが、シンミリするにもいい店だ。

大陸の味覚

川魚料理について
江戸川畔柴又『川甚』

古来日本人の肉食といえばもっぱら魚肉だった。ことに川魚の味は、淡白を愛する日本人の好みにピタリと応じて、珍重された。本場は琵琶湖だというが、京都について江戸中期以後は関東ものも名高くなった。東京では多摩川、荒川上流や、千葉は印旛沼、水郷のフナ、わかさぎ、利根のしらうお、信州の鯉など有名だ。材料は関西に劣らず、料理も江戸川畔柴又帝釈天裏の「川甚」ぐらいになると、先ず琵琶湖、京都に比肩出来、決して劣らない味を食べさせる。この料亭は温泉もあり、旅館として利用しても第一級だから、一日を川魚料理に親しみ、江戸川の眺望を楽しむにいい。尾崎士郎の人生劇場という小説に「柳水亭」として登場するのがこの店で、江戸の昔から名高い。上野から卅分、電話は69二七二七・三七二七番である。

五月とは……

一年中で一番いい月、英語でMAYは「いい」という意味でもあるという。この最良の月の[illegible]

★アベツクの月★[illegible]

このバックボーンをなす「クラブ・パール」は[illegible]テムとして好評を博している。